

対象者

東京都立大学法人の
教職員及び学生

オンライン
開催

※Zoomを使用

学生の成長実感に繋がる 学修成果の可視化とは

日時

6月27日(月) 14:40~17:15

参加方法

ウェビナーの事前登録をお願いします。

事前登録用URLはCAMPUSSQUAREに掲載しています。
ご不明な場合は事務局までお問い合わせください。

※途中からでも参加可能です。

※登録後に即時Zoomから参加URLが送信されます。

認証評価や中教審の教学マネジメント指針を受け、大学では学修成果を可視化する取組が求められています。そこでは、学生が身につけた資質や能力を自覚できるようにするとともに、教育の改善につなげることが重要です。

本学では2020年度にアセスメント・ポリシーを策定し、学修成果可視化の取組を推進しているところですが、その具体的な内容については検討すべき課題が多くあります。本セミナーでは、大阪公立大学における先行事例や学内の可視化の取組を共有することで、本学が目指す学修成果の可視化について考えます。

タイムテーブル

- 14:40 開会
14:45 開会の挨拶・趣旨説明 横田 佳之(大学教育センター長)
15:00 基調講演
星野 聡孝 氏(大阪公立大学 高等教育研究開発センター副センター長)
15:50 休憩
16:00 学内における学修成果可視化の取組発表
①近藤 伸彦(大学教育センター 准教授)
②佐藤 潔 (都市環境学部 環境応用化学科 准教授)
16:40 パネルディスカッション
17:10 閉会の挨拶 大橋 隆哉(学長)
17:15 閉会

講師プロフィール

基調講演

可視化するの学修成果だけ？

-学習と教育の改善を支援するための、大阪公立大学の仕組みを例に-

大阪公立大学 高等教育研究開発センター
副センター長

星野 聡孝 (ほしの あきたか) 氏

専門は物理学。京都大学理学研究科博士課程修了後、2005年に大阪府立大学(現:大阪公立大学)に着任。2007年から同大学の高等教育開発センターに携わり、eポートフォリオを活用した学修支援と教育改善への取組に力を入れている。



主催:東京都立大学FD委員会

お問合せ:FD委員会事務局・教務課教務企画係
佐藤・小野坂

電話:042-677-1111(南大沢内線2273)
E-Mail:kyomu-kikaku@jmi.tmu.ac.jp